

2018
11月 須坂高校 たより

臥龍魂

熱・意気・かり



☆須坂高校生の活躍☆

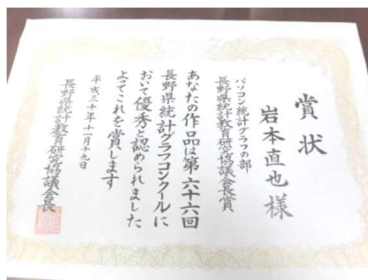
全国規模のコンクールで表彰される生徒が続いています。多岐にわたる分野で、生徒たちの様々な取り組みが開花しています。今後に繋がるすばらしい成果であり、ここまで支えていただいた関係各所の皆様に心より感謝申し上げます。

◎パソコン統計グラフの部 長野県統計教育研究協議会長賞 1年2組 岩本 直也

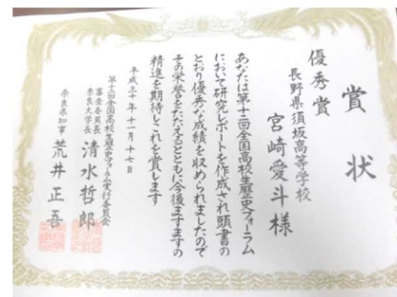
◎第12回全国高校生歴史フォーラム優秀賞 3年2組 宮崎 愛斗

◎種子島宇宙センター50周年記念特別企画「50年後の未来」コンテスト最優秀賞 3年4組 広瀬ジュリア

◎第9回全国高校選抜スポーツクライミング大会出場 1年4組 土屋 晴菜



本校、1年4組の土屋晴菜さんが、12月22日より埼玉県加須市民体育館で行われる第9回全国高等学校選抜スポーツクライ



ミング選手権大会に出場することになりました。土屋さんは、6月に行われた長野県クライミング大会において、優秀な成績を残し、県内から2名以内という選抜全国大会の推薦出場基準をみごとクリアし、同大会に出場することになりました。以下は土屋さんからのメッセージです。



「この大会に出場するまでに、本当にたくさんの方に支えてもらいました。クライミングをする私を一番近くで応援してくれた母には、本当に感謝しかありません。全国大会という場で、県の代表の1人として、自分のベストを發揮できるよう、精一杯がんばってきます！！」

須高生が、全国の舞台上で、躍動します。土屋さんの健闘をお祈りします。

3年2組の宮崎愛斗さんは、奈良大学にて厳正な審査の結果、第12回全国高校生歴史フォーラムにおいて、応募総数73件の中から上位5組の優秀賞に選ばれ、受賞が決定しました。研究タイトル「長野電鉄絵地図における幻の社名から探る小林一三・神津藤平の先見的鉄道経営構想」

右の写真は、宮崎愛斗さんの研究が冊子になったものです。



☆台湾修学旅行☆ (11/20~11/23)



今年度、須坂高校初の海外修学旅行に行ってきました。台湾修学旅行のメインイベントは、現地高校での交流です。左の写真は宜蘭高級中学校との交流の様子です。少人数の班に分かれて、現地の高校生と台北市内で観光や買い物、食事を楽しみました。異なる言語を使う相手と互いに歩みよってコミュニケーションをとり、友好関係を築き上げた1日でした。左の写真は羅東高級中学校での交流の様子です。数学、理科、美術などの授業に参加し、一緒に学



びました。午後は現地大学生との台北市内研修。修学旅行3日目は3つのコースに分かれて行動です。コースによって、故宮博物館を訪れたり、小籠包づくりやバルーン飛ばしを体験しました。現地の方とコミュニケーションをとりながら、様々な土地



や文化に触れる実り多い研修となりました。帰国後は、「もっと英語を頑張りたい!!」「台湾の良さと、日本の良さも再確認できた」という声が聞かれたことは、とても嬉しい感想でした。来年4月には、交流した台湾の高校生を須坂高校でお迎えすることになります。再会を楽しみに、英語と中国語もスキル・アップ。

☆英検準1級2名合格☆

昨年から、マルタ島研修、今年度から始まったスリランカ研修、台湾修学旅行など、海外での学びの機会が多数企画されています。10代で海外を実際に体験してくることは、今後の人生に大きな影響を与えてくれる貴重な機会となります。嬉しいことに、**2年4組小古井遙香さん、3年3組青木美樹さん**が英語検定準1級に合格しました。さらに磨きをかけて、世界を広げるとともにその力を自己実現と社会貢献に発揮することを期待しています。

☆小山小学校外国語活動支援プログラム☆

昨年4月に須坂市と包括連携協定を結び、その一貫として10月22日、11月5日、29日の小山小学校5・6年生全クラスの外国語活動に、英語部15人と教育学部を目指す3年生がサポートに入りました。その様子取材するTVクルーや新聞記者の姿もありました。児童たちも生徒たちも、みんな笑顔でとても楽しく



生きた英語を学ぶことができました。地域に貢献することで、生徒自身の学習や将来を見据えた目標に繋がり、経験値を重ねることで、深く考えるきっかけとなり、広い視野・多様性を獲得したことでしょう。